

■ おやつに花の「みつ」はどう？

～1年理科 植物の世界～

5月に入って桜はすっかり葉桜になりましたが、かわりに街には色とりどりのツツジが咲いています。そしてその花の蜜を求めて蜂などの昆虫がやって来ています。

みなさんは、花の蜜をなめたことがありますか？ 特にツツジの蜜は雑味や臭いもなく、美味しいです。

花びらの内側の付け根に蜜ができる場所があるので、「がく」と「花びら」の間をついばんでちぎり、根本の部分をペロッ!と、スナック菓子の替わりに自然の甘味をおやつにするのも良いですよ。



- 注意**
- ・他人宅の花を勝手に摘んだり、道に散らかすのは行儀違反です。観察のつもりでね！
 - ・葉が散布してあったり、車の排ガスなどで汚れている所のものは、もちろんやめましょう。
 - ・少ないですが毒性を持種類もあります。よく見かけるオオムラサキツツジは大丈夫です。



1 ところでよく観察してみると、5枚の花びらの中で1枚だけに斑点模様があり、さらに10本のおしべの中で、その前にある1本だけがやや短いのですが、何で？ その理由は何でだと思いますか？ 花びらの模様のことを蜜標（みつひょう）と呼ぶそうですが、訳がありそうですね。

2 また、花の蜜はサラッとしていますが、蜂が集めたハチミツはトロッとしていて、すごく濃厚な甘味です。蜂たちはどんな加工をしているのでしょうか？ 興味がわきますね！ 気になったら、まずは予想をしてから、本やネットで調べてみましょう。

関連する授業《1年理科 単元1 植物の世界》の動画はこちら

①アブラナの花のつくり NHK10min ボックス

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005401280_00000&p=box

②りんごの花と受粉 NHK10min ボックス

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005401328_00000&p=box

①



②

